

平成30年住宅・土地統計調査 調査票様式案 前回研究会からの変更点

1 調査票甲・乙共通

第2回研究会案

●8 建物の構造 5区分

「木造(防火木造を除く)」、「防火木造」、「S造(鉄骨造)」、「RC・SRC造(鉄筋・鉄骨コンクリート造)」、「その他」

●13 建築の時期(完成の時期) 乙:14

説明文「建て増しや改修をした場合は その部分が現住宅の床面積の合計の半分以上であれば その時期を建築の時期とします」

●17 住宅の建て替え 新築 購入などの別 乙:18

説明文「建て替えとは 以前にあった持ち家を壊してそこに新築することをいいます」

変更案

●選択肢の名称一部変更

「木造(防火木造除く)」、「防火木造」、「鉄骨造」、「鉄筋・鉄骨コンクリート造」、「その他」とする

●説明文の一部変更

説明文「増改築や改修工事等をした場合は その部分が現住宅の床面積の合計の半分以上であれば その時期を建築の時期とします」

●説明文の変更

説明文「中古住宅を購入のリフォーム後の住宅とは 引渡し前1年以内にリフォームがされた住宅をいいます」

変更理由

不動産の広告、HPなどでは、S造、RC造・SRC造の表記より、「鉄骨造」、「鉄筋・鉄骨コンクリート造」の表記が多かったことから変更する。

甲18、乙19の設問「平成26年1月以降の住宅の増改築・改修工事等」の調査項目の文言にあわせて説明文を変更する。

リフォームについては時期を明確に把握する必要があるため変更する。なお、建て替えについては、一般的に理解されていると考えられるため削除する。

2 調査票甲

第2回研究会案

●V 現住居以外の住宅及び土地の所有について

説明文「あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む)が名義人(共有の場合を含む)となっている住宅及び土地について記入してください。」

変更案

●説明文の一部変更

説明文「あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む)が現に所有している住宅及び土地(共有の場合を含む)について記入してください。」

変更理由

登記を行っていない住宅・土地についても記入する必要があるため、調査客体に解りやすくするため変更する。

平成30年住宅・土地統計調査 調査票様式案 前回研究会からの変更点

3 調査票乙

第2回研究会案

●V 現住居以外の住宅の所有について
説明文「あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む。)が
名義人(共有の場合を含む。)となっている住宅につ
いて記入してください。」

●VI 居住世帯のない住宅の所有状況

●28 建て方 3区分
「一戸建」、「共同住宅」、「その他」

●VII 現住居以外の土地の所有について
説明文「あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む。)が
名義人(共有の場合を含む。)となっている土地につ
いて記入してください。」

変更案

●説明文の一部変更
説明文「あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む。)が
現に所有している住宅(共有の場合を含む。)につ
いて記入してください。」

●VI 居住世帯のない住宅(その他)の所有状
況

●建て方 4区分
「一戸建」、「長屋建」、「共同住宅」、「その他」とする

●説明文の一部変更
説明文「あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む。)が
現に所有している土地(共有の場合を含む。)につ
いて記入してください。」

変更理由

登記を行っていない住宅についても記入する必要が
あるので、調査客体に解りやすくするため変更する。

空き家の所有状況を把握するにあたり、空き家のそ
の他の住宅の所有状況を把握するために変更する。

結果の分析上、「長屋建」の区分も必要と考えられ
るため、左記のとおり変更する。

登記を行っていない土地についても記入する必要が
あるので、調査客体に解りやすくするため変更する。

4 建物調査票

第2回研究会案

●(2)住宅の種類
公営住宅、公営住宅ではない

変更案

●(2)住宅の種類
公的住宅、公的住宅ではない

変更理由

住生活基本計画における政策で利用する上では、
URや公社なども含めた数が必要であるため、同計
画で使用している「公的住宅」の表記に変更する。